

令和元年中の特殊詐欺発生状況について

1 令和元年中の発生状況（詳細は別表参照）

○ 被害状況

被害件数 36件（前年比－5件）

被害金額 約9,183万円（前年比約－1,126万円）

年代別 10代1人、20代5人、30代2人、40代5人、50代5人、
60代（65歳未満）5人、60代（65歳以上）6人、
70代2人、80代4人、90代1人

※ 高齢者率 36.1%

男女別 男性21人、女性15人

2 令和元年中の「声掛け」等による被害阻止状況

- ・ 未然防止件数 34件（前年比－2件）
- ・ 未然防止金額 約708万円（前年同期比－約2,311万円）
- ・ 未然防止率（阻止率） 49.3%

銀行		郵便局		配送業者		コンビニ		その他	
件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）
7	430	4	8	0	0	22	269	1	0

3 注意喚起事項等について

(1) 令和元年4月に認知した詐欺事件について、改めて特殊詐欺として4月の発生件数に計上しています。

(2) 最近、海外宝くじや携帯電話会社のキャンペーン等を装い、高額の当選金が当たったとするメールや封書等が届いたという相談を複数受理しています。

この手口は、当選金を受け取るための手数料等の名目で数千円の電子マネーを購入させてだまし取るもので、一度支払うと何度も支払いを要求されますが、何度支払っても高額当選金を受け取ることはできません。

不審なメールや封書等を受けた場合は、警察へご相談ください。